
NSG グループ

サプライヤー行動規範

はじめに

NSG グループは、プロフェッショナルで合法的かつ倫理的な事業活動によって、世界的に高い評判を得られるよう努めており、この目的に従ってサステナビリティ戦略の一環として **ESG (環境・社会・ガバナンス)** 目標を掲げています。

NSG グループが従業員に期待する行動基準は「NSG グループ倫理規範」として文書化されていますが、NSG グループがサプライヤーに期待する行動、手続きおよび手順については、この「サプライヤー行動規範」に定められています。

この規範は、関連するすべての法的要件を反映しながら、公正で良識ある事業活動への取り組み方を示しています。

NSG グループに資材またはサービスを提供するにあたり、すべてのサプライヤーには、適用されるすべての法令に加えて、この行動規範を遵守していただく必要があります。また NSG グループのサプライヤーは、自らのサプライヤー、請負業者等に対しても、この規範の遵守を求めなければなりません。この規範の遵守を実証するために必要な情報を、NSG グループが合理的に要請した場合、これに応じていただく必要があります。

環境 (E)

NSG グループは、環境のサステナビリティ (持続可能性) に全面的に取り組んでいます。NSG グループの「サステナビリティポリシー」には、気候変動への取組に対して NSG グループの製品が果たすことのできる独自の貢献内容が明示されており、さらに自社のエネルギー利用や資源管理の改善にあたり NSG グループが直面している課題も明記されています。NSG グループはこの「サステナビリティポリシー」に則して、サプライヤーと、そして必要に応じて政府、規制当局、科学団体および適宜その他の関連するステークホルダーと建設的に連絡・連携をとり、持続可能な開発 (発展) という共通目標に向かって前進し続けることができるよう、企業や地域社会によるさまざまな取り組みを推進してまいります。

サプライヤーが環境保護のために ベストプラクティス (最良の実施例) を実現し、その業務遂行が環境に与えるいかなる有害な影響も、合理的に実践可能な範囲において最小限に抑えるよう継続的に努力することにより、豊かで持続可能な未来を創造していく過程の一端を担うことを期待します。

NSG グループは、すべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 適用されるすべての環境法規を遵守する。
- 自社の事業の環境リスクに応じた環境指針を策定する。
- 適用される法律、規制および基準、ならびに社内規則や手順を遵守することにより、

化学物質および危険物質を管理する。サプライヤーは、自社の従業員、施設、周辺の地域社会および環境に重大な被害をもたらしうる危険物質の放出、火災、爆発その他の大規模事故の発生を未然に防ぐべく、あらゆる対策を講じるよう努めなければならない。

- 既存の工場や設備の運営において、環境に与える影響を最小限に抑えるように定められた手順に従う。
- エネルギーおよび材料の使用を最小限に抑えるよう実践的な努力を行う。
- 水を最大限効率的に使用するための実践的な取り組みによって、廃水の質を許容範囲内に保てるようコントロールする。
- 可能な限り廃棄物の再利用とリサイクルに努める等、廃棄物の発生を最小限に抑えるための実践的な努力を行う。
- 可能な限り再生可能エネルギーの採用等の対策を通じて、NSGグループのスコープ3温室効果ガス排出目標の達成をサポートし、要請に応じてNSGグループに情報を提供する。
- 汚染物質の大気排出を許容範囲内に抑えるための対策を実施する。
- 従業員にトレーニングや必要なリソースを提供し、従業員一人ひとりに環境保護に対する責任の自覚を促す。

企業の社会的責任 (S)

NSGグループは世界規模で事業を展開する主要企業として、世界各国の従業員や事業を営む地域社会、そして事業上の多くのステークホルダーと重要な関係を有しています。従って、NSGグループは企業の社会的責任を真剣に受け止め、国際的に認識されている人権を尊重します。

すべてのサプライヤーは、最低限の要件として、国際労働機関（ILO）の労働基準を遵守する必要があります。すなわち、サプライヤーは人権尊重を促進する雇用基準を適用すべく努力していただく必要があります。採用・昇進・異動・解雇およびその他の雇用に関連する活動において、人種・皮膚の色・信条・国籍・年齢・結婚またはシビルパートナーシップ・妊娠および出産育児・性別・性転換・性的指向・宗教または信仰・出身国または民族・障害の有無・労働組合加入・支持政党・その他法令で保護された地位を理由とする意図的な差別を行ってはなりません。年齢差別に関する法律がある国や地域では、これを遵守していただく必要があります。いかなる場合も、虐待、ハラスメント、脅迫行為は許されませんし、これらの被害を訴えた個人への圧力や報復行為も同様です。

インクルージョン&ダイバーシティは、NSGグループの優先事項です。私たちは包括的な文化と環境、多様な労働力の重要性を信じます。

NSGグループは、人権、倫理、環境責任に関する価値観を共有できる企業から、部品や資材を調達することに注力しています。このような観点から、NSGグループは、直接的にも間接的にも、武装集団への資金その他の利益供与や人権侵害につながる事のない方法で鉱物資源を調達することに注力しています。

NSGグループは、当社のサプライチェーンおよび事業活動のいかなる状況においても、奴隷

制や人身売買が行われないようにすることを約束します。

NSG グループは、すべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 職場環境に内在する危険を合理的に実行可能な範囲で最小限に抑えることによって、安全で健康な職場環境を提供する。
- 危険な物質、機械または作業から発生するリスクを最小化する。
- 感染症が発生した場合に従業員および来訪者を十分に保護する等の、効果的な健康と安全のための指針を運用し、これを維持する。
- NSG グループの施設で働く、またはその施設を訪問する場合、NSG グループがその施設について定める安全衛生に関するポリシーを遵守する。
- 自社の事業活動およびサプライチェーン内において包括性と多様性を促進する。
- NSG グループに提供する製品に、武装集団に対する資金その他の利益供与や人権侵害につながるような鉱物またはその派生物に由来する金属が含まれないようにする。
- 紛争鉱物およびハイリスク地域で得られたその他の鉱物の調達に関するデューデリジェンスを実施し、紛争鉱物の報告義務遵守に取り組むNSGグループとその顧客を支援する。
- 奴隷制および人身売買に関する法律を遵守する。
- 労働時間に関する国の雇用関係法令を尊重する。NSG グループは、強制労働やその幫助を行なうサプライヤーとは取引を行わない。15 歳未満（または法の定めがあれば、これより上の年齢）未満の年少者を雇用してはならない。
- 借金による束縛や安全でない住宅の提供のような労働者搾取のリスクを軽減するため、人材紹介会社やブローカーが介在する場合は、適切なデューデリジェンスと継続的管理を行う。
- 従業員全体（人材紹介会社やブローカーを通じて採用された従業員を含む）に対して、少なくとも法定最低賃金基準を適用し、不当な控除を行わないよう徹底する。

良好なガバナンス (G)

倫理的行動は、NSG グループが行うあらゆる活動に不可欠な要素です。贈収賄や汚職関連リスクを回避するための厳格な基準の適用および NSG グループの高い倫理基準の遵守は、事業が継続的に成功するために必要不可欠です。世界的に事業を展開する企業として、NSG グループは社内ルールに従うと同時に、どこに事業拠点があってもその地域の法令を尊重することを方針としています。

NSG グループのサプライヤーは、日常の商取引において詐欺や不正行為を犯すことなく、公平かつ公正に、自社の顧客、サプライヤーその他の事業者と取引を行っていただく必要があります。

NSG グループは、すべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 職業上、倫理的かつ誠実公正に行動することを自社の責任として引き受ける。
- 従業員行動規範を運用し、これを維持する。

- 自由な競争もしくは市場参入を歪曲する行為、または独占禁止法などの競争法に関して適用される法的ルールに抵触する行為の一切を禁止する。
- 関係者による賄賂の申し出、約束または提供、および賄賂の要求、受領承諾または受入れを防止する。
- サプライヤーの取締役、執行役(員)または従業員が、公人として活動しており、その立場が NSG グループとの関係に関連しうるとサプライヤーが気づいた場合、直ちに NSG グループに通知する。
- サプライヤーの取締役、執行役(員)または従業員と NSG グループの従業員が、利益相反をもたらしうる関係にあるとサプライヤーが気づいた場合、直ちに NSG グループに通知する。
- しかるべき場所でしかるべき期限までに納税するなど、事業拠点のあるすべての地域において租税公課等の納付義務を遵守する。サプライヤーは脱税につながる恐れがあることを知りながら活動、慣習、行動に自ら関わったり、それらに関して他者を支援したりしてはならない。
- 知的財産権を尊重し、これを保護する。
- 自らのシステム内で堅牢なサイバーセキュリティプロセスを実行し、これを維持する。
- すべての個人情報の利用および保存については、「一般データ保護規則 (GDPR)」などの、適用される法律および規則を遵守しなければならない。
- 責任ある態度で慎重に事業を運営することで多大な損失のリスクを最小化するとともに、NSG グループのサプライチェーン内で、多大な損失のリスクを著しく増大させる問題や変化があった場合には NSG グループに通知する。
- 自然災害やテロ攻撃、暴動、感染症の蔓延等の緊急事態の結果として発生する事業の停滞に対して、レジリエンスを高め準備を整える。これには、適切な緊急時対策の実施や、サプライチェーン内のリスクに関する定期的なレビューが含まれるべきである。
- 適切な水準の保険を維持する。

リスク管理

NSG グループの業務範囲には、事業活動にとって潜在的なリスクとなりうるものも含まれているため、効果的なリスク管理が必要です。NSG グループは、従業員、株主およびその他のステークホルダーに対する義務を果たすべく、責任を持ってリスクを管理しています。

NSG グループは、サプライヤーがリスクに対して責任ある態度を示すことを期待しており、さらに翻ってサプライヤー自身もまた同じことを自らのサプライヤーに要請するよう期待します。

NSG グループは、すべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- サプライヤー自身の業務およびそのサプライチェーンのあらゆるリスクを定期的に評価・査定するための手順を策定し、これを実施する。
- リスクが特定された場合にはアクションプランを実行する。
- NSG グループのサプライチェーン内のリスクの度合いを著しく上昇させる問題や変化があった場合には、NSG グループに通知する。

サプライヤーの評価と発展

NSG グループは、EcoVadis のサステナビリティに関するスコアカードを用いた評価プラットフォームおよびその他の主要業績評価指標(KPI)を使用し、この行動規範に示された要請事項に照らして、サプライヤーのモニタリングと評価を行います。これはサプライヤーの選定に際してだけでなく、選定後も実施されます。欠陥や不遵守が判明した場合、NSG グループはサプライヤーとともにパフォーマンスの改善に取り組み、最高水準を目指します。

NSG グループはサプライヤーに対して、現時点の要請事項に従った事業の運営を期待するだけでなく、NSG グループの将来の ESG 要件および将来制定される法律について意識し、準備をしておくことも要請します。



Document Reference	NSGCOC
Issued Date	26 th January 2021

同意書

一つ以上の法人または取引先事業体の代理として署名する場合、署名が適用されるすべての法人および取引事業体を以下に記載してください。

以下に記載の企業に代わり、私は同企業が添付の **NSG** グループ行動規範を遵守することに 賛同したことを確認します。

サプライヤー情報	
サプライヤー名	
サプライヤー住所	
署名者情報	
姓	
名	
役職	
メールアドレス	
同意日	
署名および/または 会社印	